



学校だより

5月号

横浜市立六つ川台小学校

平成30年4月27日

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawadai/>

楽しみがいっぱいの学校

校長 滝本 俊一

春のさわやかな風が吹いたかと思うと、翌日には最高気温が25℃を超える夏日になるなど、春と夏が交互にやってくるような気候ですが、いかがお過ごしでしょうか。また、今年は桜の開花が例年よりも早まり、しかも開花の期間が短かったため桜の花の無い桜祭りになってしまったところもあったようです。そのような中、本校の正門脇にある桜の木には、昨年よりもたくさんのサクランボが生っています。まだまだ青い実が多いのですが、5月の連休が明けたころには真っ赤に熟した実になっていると思います。今から楽しみです。

先日、1年生が学校探検をしました。校長室にも団体で探検に来ました。1年生の子どもたちにとって校長室はとても広く、豪華な部屋に映ったようです。校長室を見た子どもたちから「ここに住んでいるんですか？」と聞かれ、予期せぬ質問に少し戸惑いました。部屋の広さと冷蔵庫があることから、そのように思ったようです。子どもの発想には、日々、新鮮な驚きがあります。まだまだ、学校に慣れたとはいえ1年生ですが、日々の成長がとても楽しみです。

私が、この原稿を校長室で書いていると、廊下から低学年らしき子どもたちのにぎやかな声が聞こえてきました。そこで、部屋からのぞいてみると2年生が、1年生を学校案内する練習をしていました。案内する部屋の前で元気な声で説明の原稿を読み上げていました。校長室の説明をする子が「ここが校長室です。校長室には飲み物があります」と説明しています。子どもの視点はそこなのか、と思われました。本番では、私から補足説明をしようと思います。それにしても1年間ですっかりお兄さん・お姉さんになった姿がとても微笑ましいです。1年生に、元気に明るく学校の説明をする2年生の姿を見るのがとても楽しみです。

5年生では、お米を育てます。例年、苗を購入して田植えをしましたが、今年は籾から育てます。先日、担任が専門家から籾の育て方を聞いていました。子どもたちが、自分たちで育てるという気持ちをもって、お米作りに取り組んでほしいと思います。ちょっと気が早いですが、秋の収穫が今から楽しみです。

4月22日(日)には、毎年、恒例になっています「歩こう大会」が開催されました。聞くところによると、年々、子どもたちの参加が増えているそうです。実際、今年もたくさん子どもたちが参加しました。参加している子どもたちを見ると、1年生から6年生まで、各学年の子どもたちがそろっていました。低学年の子は、家族と一緒に参加している子が多いのですが、高学年では、友達同士で参加していました。地域の行事に進んで参加している子どもたちを見て、うれしく思いました。これからも、地域の中で生き生きと活動する子どもたちが増えることを楽しみにしています。

学校には、子どもの数だけ楽しみがあります。私たち教職員も、その楽しみを保護者の皆様、地域の皆様と共有しながら教育活動に取り組んでいきたいと思っています。今月も、よろしく願いいたします。